

週間市場レポート (2019年10月21日~10月25日)

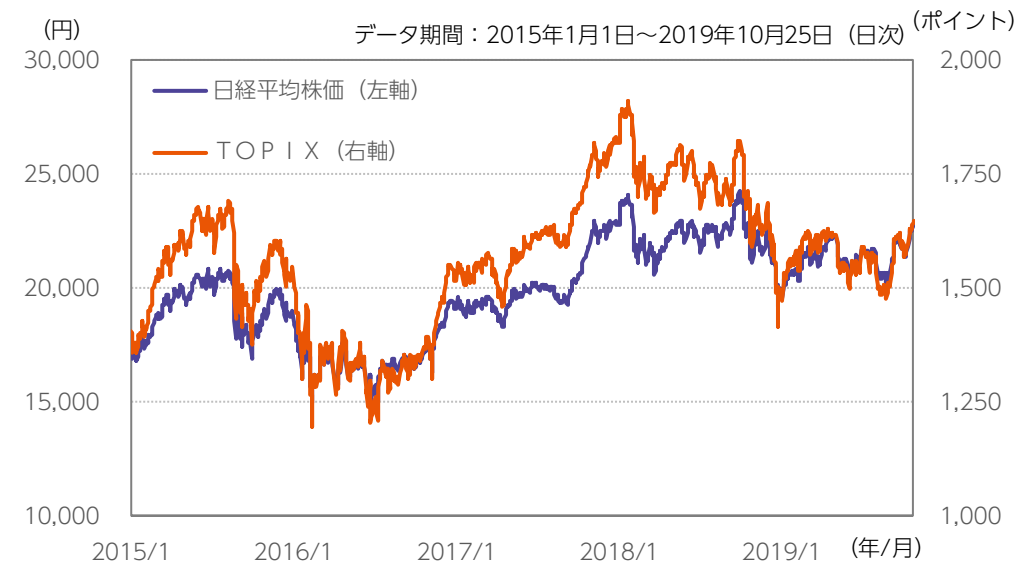
1) 先週の市場動向

指数名	国	前週末 2019/10/18	先週末 2019/10/25	前週末比 (%)
日経平均株価 (円)		22,492.68	22,799.81	1.37
TOPIX (東証株価指数)		1,621.99	1,648.44	1.63
ダウ工業株30種平均 (ドル)		26,770.20	26,958.06	0.70
S & P500種指数		2,986.20	3,022.55	1.22
ユーロ・ストックス50指数		3,579.41	3,624.68	1.26
S & P/ASX300指数		6,610.03	6,695.87	1.30
上海総合指数		2,938.14	2,954.93	0.57
MSCI AC アジア (除く日本)※		784.23	788.82	0.58
東証REIT指数		2,231.16	2,242.87	0.52
FTSE NAREIT All-Equity REIT 指数		796.27	792.29	▲0.50
ASX300 REIT 指数		1,602.30	1,631.50	1.82
グローバルREIT (除く日本)※		202.43	202.58	0.07
日本10年国債 (%)		▲0.13	▲0.14	▲0.01
米国10年国債 (%)		1.75	1.79	0.04
ドイツ10年国債 (%)		▲0.38	▲0.36	0.02
英国10年国債 (%)		0.71	0.68	▲0.03
ドル/円		108.45	108.67	0.20
ユーロ/円		121.07	120.41	▲0.55
英ポンド/円		140.78	139.38	▲0.99
豪ドル/円		74.36	74.14	▲0.29
フィラデルフィア半導体指数		1,590.09	1,648.67	3.68
WTI原油先物 (ドル)		53.78	56.66	5.36
CRB指数		175.75	178.37	1.49
アレリアンMLP指数		1,131.70	1,130.05	▲0.15

2) 日本の株式・債券市場

◀ 株式 ▶

日本株式市場 (日経平均株価) は、前週末比で上昇となりました。円安ドル高基調であった為替相場、米国を中心とした海外株式の上昇や、本格化する主要企業の4~9月期決算への期待等から、前週末から引き続き5日続伸し、5日連続で年初来高値を更新しました。



≪ 債券 ≫

日本債券市場（10年国債金利）は、前週末比でほぼ横ばいとなりました。黒田日銀総裁の「超長期金利の低下は望まない」との発言を受け、長期ゾーンの債券は売りが優勢（利回りは上昇）となったものの、堅調な20年国債の入札結果を受けた利回り低下から、週間では前週末比でほぼ横ばいとなりました。



3) 米国の株式市場

≪ 株式 ≫

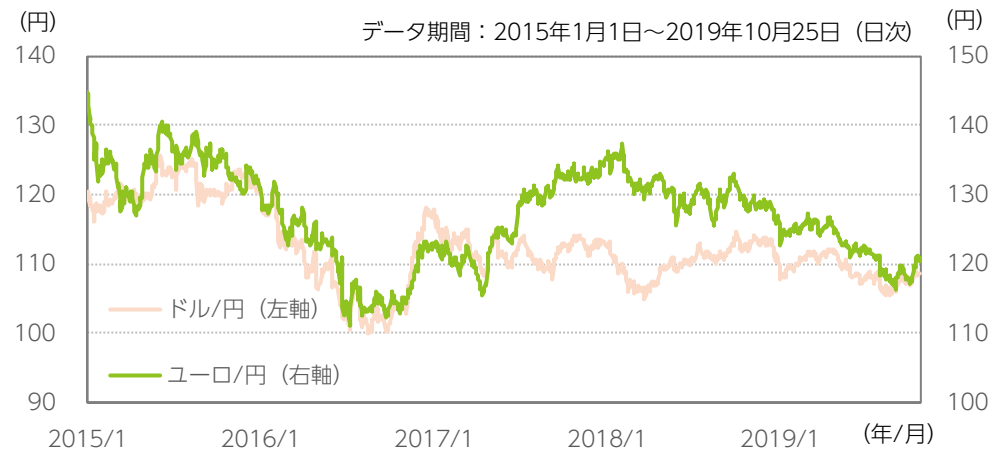
米国株式市場（NYダウ）は、前週末比で小幅に上昇となりました。米中貿易協議の進展期待と、軟調な米企業決算の結果を受け、週を通じて一進一退の展開となりました。



出所) ブルームバーグのデータをもとにニッセイアセットマネジメント作成

4) 外国為替市場

米ドル/円相場は、前週末比で円安米ドル高となりました。グローバルな株価上昇等によるリスク選好姿勢が強まり、相対的に「低リスク通貨」とされる円は売りが優勢となりました。



5) 今週の見通しについて

先週は、米中貿易協議の進展期待等により上昇した前週からの流れを引き継ぎ、株式市場は緩やかに上昇しました。

今週は、日米の金融政策の決定会合が開かれます。米国は、政策金利の引き下げ、日本は、現状維持が予想されています。両国の金融政策は市場では織り込み済みとみられていること、米中貿易摩擦も現状では落ち着きを取り戻し、目立った悪材料がないことから今週の株式市場は緩やかに上昇するものと予想します。

ただし、米連邦公開市場委員会（FOMC）後の記者会見において、パウエル米連邦準備制度理事会（FRB）議長が利下げの休止を示唆する発言等を行った場合は、株式市場は下落する可能性もあるとみられます。

【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

<設定・運用>

**ニッセイアセットマネジメント株式会社**

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

ニッセイアセットマネジメント株式会社

コールセンター 0120 - 762 - 506（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>